

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	加美町研究
教科・領域等	総合的な探究の時間
活動学年等	1学年
ねらい	加美町の地域や産業の現状と課題についての理解を深め、自ら興味関心を持った課題について検討、分析、解決する方法についてグループ学習を通して考える。その活動の中で、地域社会や社会全体に果たすべき自らの役割を考える力を育むとともに、加美町や中新田高校に関する認知を高めるための方法についても学ぶ。また、この学習を通して自らの生き方を考え、将来良き社会人となるための資質を高める。

【実践内容】

[志教育の視点]

地域学習を深め、自らの学びとの関連及びその活用方法を考えるために、地域での活動を通して主体的に取り組み、将来必要となる資質や能力を意識し主体的・協働的な姿勢を身に付ける。

[活動内容]

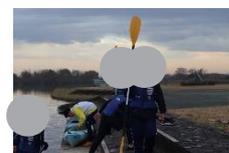
1 加美町研究について

自己理解や社会で求められる資質能力について学ぶことでコミュニケーションスキルや自己理解を深め、いろいろな事象に対してどのように対応するかなどの発想力を高めるとともに、加美町の資源を活用するために地域の方々や施設や店舗に直接伺って話を聞くことで、地域の課題やまだ発見されていない加美町のことを学びながら、社会に生きるために必要な資質や能力を学んだ。また、グループで意見を出し合うことで、課題の発見や解決に向けての話し合いの方法を学んだ。

加美町の現状や産業の変化、地域の課題、未発信のことについて理解を深め、自分の考えをまとめグループで課題を見つけて討議することを行った。自分達の興味関心を持つテーマごとにグループを作り、グループで話し合いを行い、調査、製作、フィールドワークを通して自らが体験しながら資料や意見を集め、課題についてまとめたものを積極的にオンラインで発信することで地域の方々や小中学生にも見てもらうなど地域と連携をしながら活動した。

2 テーマについて

- ①食べ歩きスタンプラリー
- ②鮎：あゆの里 加美町
- ③読み上げ音声合成：鳴瀬萩緑で加美町を広める
- ④歴史・戦争 繋げ！「カミガミの声」
- ⑤かみーごグッズ（かみーごパン）：かみーごパンを通して～加美町の知名度を上げる～
- ⑥キャンプ：焚火で語ろう～加美町の知名度を上げるには～
- ⑦鍋まつり班～中新田高校と加美町の認知度を上げるためには～
- ⑧CANOE Project：～加美町カヌーの認知度を上げるには～
- ⑨かみーご：～かみーごの知名度、人気度を上げるには～
- ⑩かみーごLINEスタンプ：～加美町の知名度を上げるには～
- ⑪やくらいリゾートプラン：～加美町の知名度を上げるには～



加美町をより多くの人に知ってもらうために、加美町に関係する資源を活かし、どうやって伝えればよいのかを考えさせ、各自の興味関心がある課題で班の編制を行った。課題の集約や精選を行いグループと担当教員を決め、班毎にテーマについてグループ討議、インタビュー、アンケート調査、現地視察や試食・製作などを行った。中間報告で自分達の進捗状況などを報告し、自分達が調べたことについて意見を出し、それを実現するためにどのようにすればよいかを検討し、意見をまとめ発表会を行った。

まとめについて

加美町について自ら興味関心を持った課題を調査研究、提案、制作活動などを通して、地域のまだ知られていないことや現状と課題を把握し発信することができた。また、地域の方々から課題のヒントを頂くことで、意見の交換やアイデアを出すなどの協働的な学びの実践に多くの時間を使うことができた。自ら考え、将来良き社会人となる人材の育成を図ることができた。